



希 望 橋

教育目標 豊かな心を持ち たくましく伸びる生徒

電話 0256-86-3007

西蒲区担当指導主事訪問

10月31日(月)

西蒲区教育支援センターの担当指導主事が、生徒の学習の様子や学校運営に関する事で訪問されました。どの授業も、生徒たちが真剣に学習課題に取り組んでいる様子が見られ、大変素晴らしいとお褒めいただきました。

当校は、学習活動(授業)の『振り返り』を重点とした取組を行っています。真剣に授業に取り組むことによって、『何を学んだのか』『どのように学んだのか』『何が分かった(できるようになった)か』を振り返ることができます。ぜひ、これからも意識して取り組んでほしいと思います。



3年1組 道徳



2年1組 数学



2年2組 理科



1年A組 英語



1年B組 数学

★1年生は、クラスを2つに分けて、数学と英語の少人数指導を行っています。

人権教育・同和教育講演会

11月16日(水)

11月16日(水)、ナマラ・エンターテイメント 森下 英矢 様をお招きして、人権教育・同和教育講演会「人にやさしく」を開催しました。森下様は、芸人活動、講演会など多方面で活躍されていますが、中でも、ビッグスワンで「アルビレックス新潟スタジアムMC」を20年以上務められています。

最初は、生徒たちも緊張していたようですが、徐々に打ち解け、森下様の問い掛けに、たくさんの生徒が挙手して答える姿が見られるようになりました。最初の「おじいさんとおばあさんとロバ」の話では、一見、同じ状況であっても、人それぞれの捉え方によって、「良く」も「悪く」もとられることを話していただきました。どういった視点で、人と接するかの大切さについて、学ぶことができました。



その後、男女別なりたい職業ランキングを当ててもらおうクイズコーナーがありました。学年を問わず、多くの生徒が手を挙げて答えていました。将来、なりたい職業に就きたいと努力している中で、うっかり SNS にアップした画像や投稿が、その後の就職に影響を与えるといったお話をされました。一度、ネット上にアップした画像や投稿は、情報がネットから消えずに、永久に残る。いわゆる「デジタルタトゥー」と呼ばれています。企業の人事採用では、応募者の SNS やインターネット情報を確認するのが「常識」。つまり、過去の SNS 投稿内容などを理由に「不採用」となった事例を紹介してくださいました。

便利なツールとして、誰もが簡単に利用している「SNS」(インターネット、ツイッター、Facebook、LINE など)ですが、安易な気持ち、ふざけ半分で利用してしまうと、将来の仕事にも大きな影響を及ぼすというお話には、生徒たちも驚いた様子でした。



3年生進路説明会

11月17日(木)

3年生の生徒と保護者を対象に、「令和5年度 高校入試」に関する説明会が行われました。進路指導主事の保倉教諭から、資料に基づいて、公立高校・私立高校の入試の仕組みや校内事務処理のことなどについて説明がありました。自己の進路実現に向けて、具体的な流れを学ぶ機会となりました。

